

礼拝式次第

2022. 3. 27. 四旬節第4主日(紫)

司式：笠原光見

説教：李正雨

讃美歌	67 番【主のみ民よ】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	ルカによる福音書 15:11~32 / 新 139 ページ
説教	神に創造された者はみんな神の子 / 李正雨師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祝福	司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン
讃美歌	276 番【ああしたわし】

讃美歌 67 番【主のみ民よ】	讃美歌 276 番【ああしたわし】
1. 主のみ民よ きよき地にも やみの力 かこむを見よ。 主のみ民よ いざ立ちて、 十字架により うちやぶれ。 2. やみの力 てだて尽くし 罪にさそう おそれを知れ。 主のみ民よ 主にたより 心こめて 祈りせよ。 3. 悪にさそう やみの力 ささやく声 われをかこむ。 主のみ民よ 祈りつつ 朝のひかり 待ちのぞめ。 4. わがしもべの 悩み知れり、 なれは弱く われも弱し。 わが重荷を われ担い みくら近く みちびかん。	1. ああしたわし よき群れよ、 とうとき血による 神の教会。 2. わが祈りも わがなみだも わがなすわざをも 群れに捧ぐ。 3. 世のすべての ものにまさる さんびと祈りの このまじわり。 4. 愛する主よ、 弱き群れを 寄せくる仇より まもりたまえ。 <div style="text-align: right;">アーメン</div>